

しゅっすいき

# まもなく**出水期**

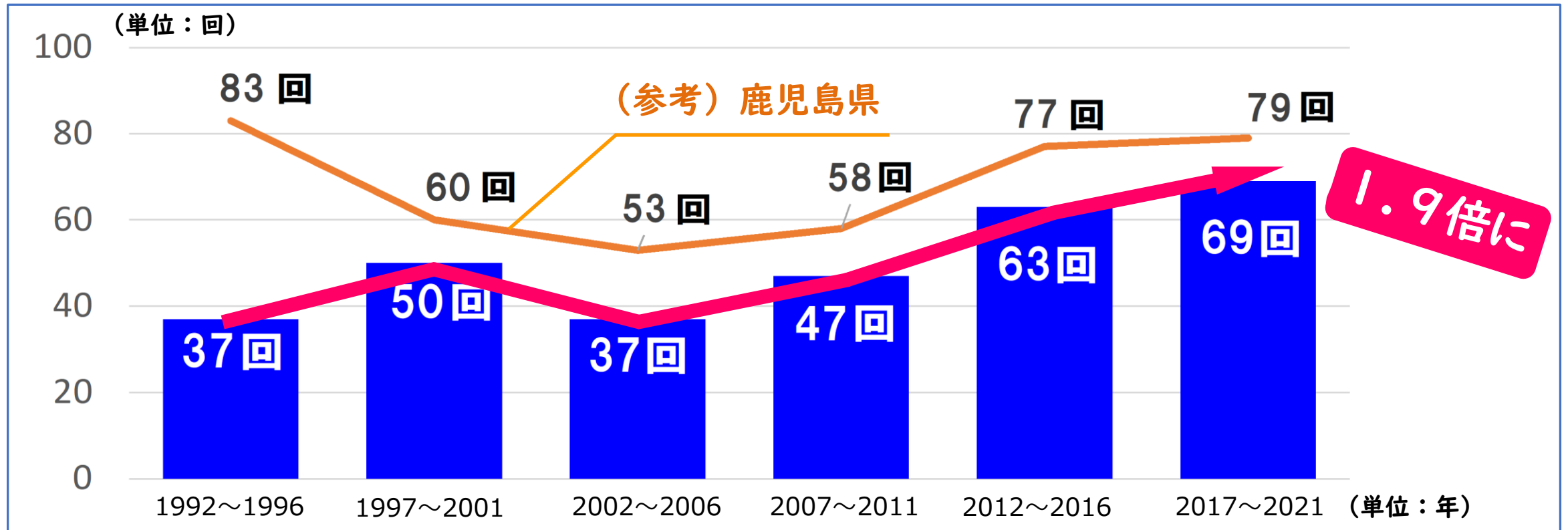
豪雨に備え、**人命を守ることを第一**に取り組んでいます

# 気候変動の影響で、気象条件がこれまでとは全く異なるものに変化

南九州に近い状況になっていることを示すデータも

「どしゃ降り」で「ワイパーを速くしても見づらい」状態

佐賀県の1時間20ミリ以上の降雨の回数（5年ごと）



県内では、ここ数年にわたり、豪雨災害が発生しています。

数十年に一度の大雨が予想された場合に気象庁から発表されるもの

# 4年連続で「大雨特別警報」が発表

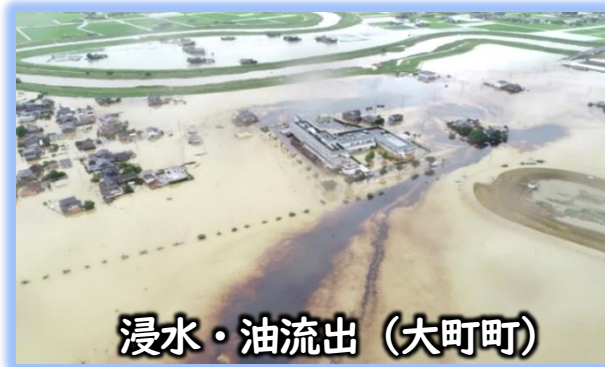
平成30年7月豪雨

7月6日発表



令和元年8月豪雨

8月28日発表



令和2年7月豪雨

7月6日発表



令和3年8月豪雨

8月14日発表



同じような豪雨は毎年発生するということを前提とした備えが必要に。

佐賀県内水対策プロジェクトチーム(プロジェクトIF)を立ち上げ被害軽減対策を進めています

対策例 1

しゅんせつ  
河川の浚渫を行っています！

県内 117箇所 で実施

うち約 50箇所 は出水期までに完了

浚渫前

やすろがわ  
安良川（鳥栖市）



浚渫後



土砂を  
除去

浚渫前

ぎおんがわ  
祇園川（小城市）



浚渫後



水深を保ち  
水流を確保

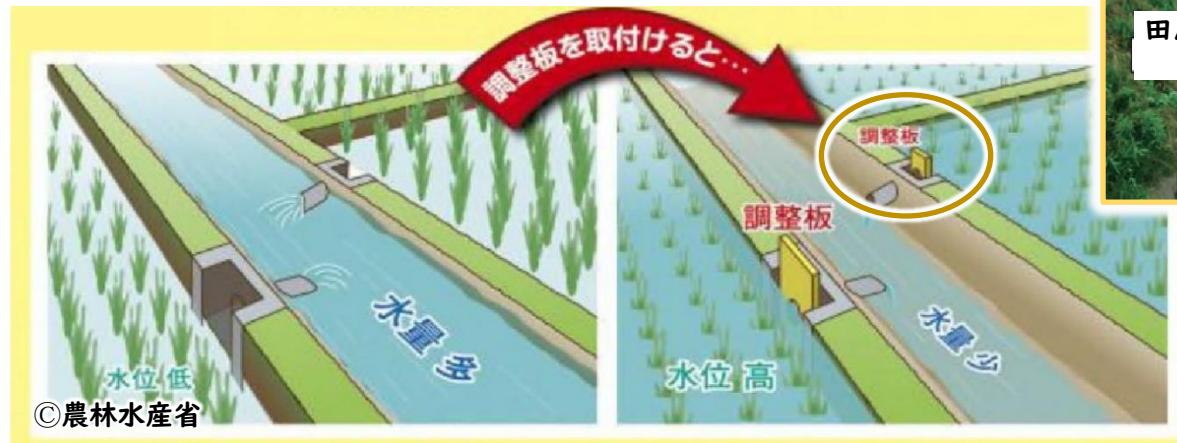
河川で流すことができる水量を最大限確保していきます

# 対策例2

## 6月から田んぼダムの運用を開始します!

### 田んぼの排水口に調整板を設置

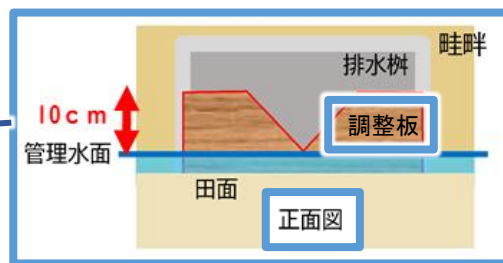
ちょうせいいた



大雨時に水路への水の流出を抑制し  
田んぼがダムの役割を果たす

県全体での田んぼダム取組み面積は、約1,200ヘクタール

今年度、高さ10cmの調整板を設置することで  
新たに120万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>(<sup>ちよりゅうりょう</sup>リッポウメートル)の貯留量を確保 (1,200<sup>2</sup>畝 × 10cm = 120万<sup>3</sup>m<sup>3</sup>)



小学校の25mプール(300<sup>3</sup>m<sup>3</sup>)の  
4,000杯分に相当

6/10(金)武雄市でキックオフイベントを開催

### 対策例3

## 6月に排水ポンプ車を5台導入します！

内水氾濫による浸水被害の軽減

決壊のおそれがあるため池での緊急排水

など、豪雨災害において大きな効果が期待できます

配備場所

土木事務所(佐賀市、鳥栖市、唐津市、伊万里市、武雄市)に1台ずつ配備

排水能力

1台で毎分30m<sup>3</sup>(リッポウメートル)の排水能力

25mプールを10分間で空に



随時訓練を行い、出動に備えます  
6/8(水)県庁で納車セレモニーを開催

# 対策例4

# 5月から浸水センサーを順次設置します!

## 県内250箇所に設置



内水・氾濫情報の  
早期把握

県・市町で情報共有し、  
迅速な避難指示などに活用



内水氾濫が多い佐賀市、多久市、武雄市、小城市、神崎市、大町町では6月中に運用開始!

あわせて、道路監視カメラを設置します

設置個所

令和3年8月豪雨で道路が冠水し  
通行止めを行った27箇所

設置状況

6月上旬までに10箇所  
7月末までに17箇所



災害が発生したら

初動の要

消防防災ヘリ「かちどき」が駆け付けます！

迅速に情報収集・状況把握



(被害状況を県危機管理センターで共有)



要救助者を速やかに救助



日々、県民の命を守るための訓練を実施



消防本部との合同訓練



水難救助訓練

7つの離島すべてにヘリポートが完成



加唐島ヘリポート



離島ヘリポート完成記念式典  
(令和4年5月11日 加唐島)

そして、365日体制で救助活動！



県民の  
皆様へ

# 日ごろから災害への備えをしてください！

## 自宅の危険度チェック



自宅周辺のハザードマップで確認！

☐ 自宅の浸水リスクは？

☐ 安全に避難できる場所は？

お住いの市町のHPまたは  
国土交通省ハザードマップポータルサイトをご覧ください  
<http://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/>

## 避難用品チェック



避難の際に持ち出すものを確認！

☐ 避難先で過ごすときの備えは？

☐ 子どもや高齢者がいる場合の備えは？

市町から発表

警戒レベル

4

までに

危険な場所

から

全員避難

警戒  
レベル

5

緊急安全確保

<警戒レベル4までに必ず避難！>

4

避難指示

3

高齢者等避難

2

大雨・洪水・高潮注意報  
(気象庁)

1

早期注意報  
(気象庁)

避難場所への避難

小・中学校



公民館



安全な親戚・知人宅  
への避難

親戚・知人宅



普段から  
どう行動する  
か決めておき  
ましょう

旅館



HOTEL



安全なホテル・旅館  
への避難

ここなら安全!



屋内安全確保

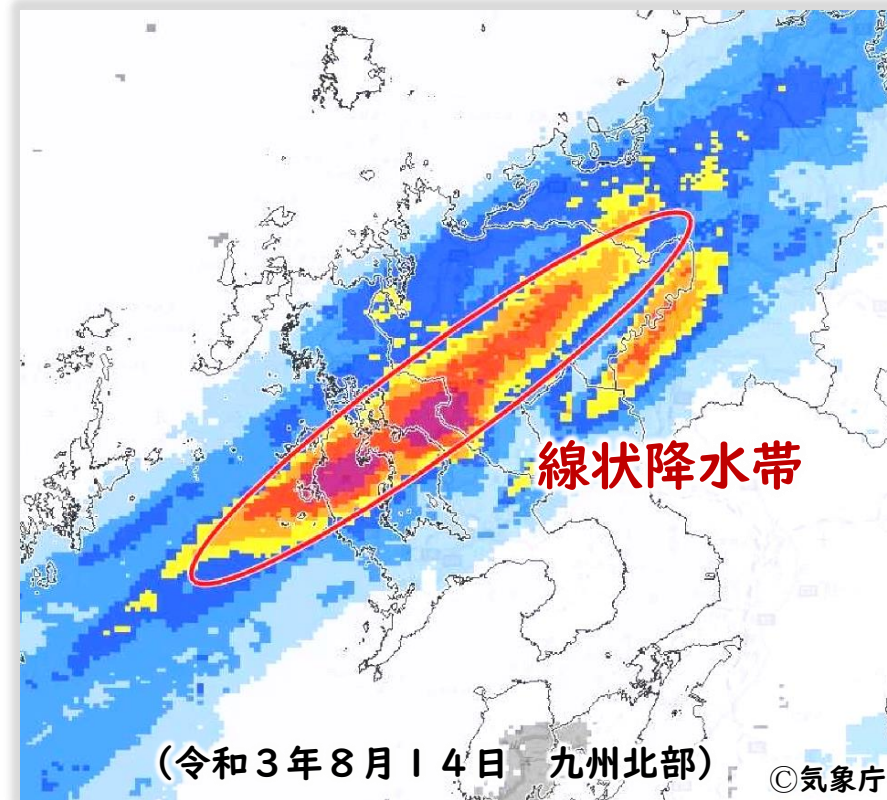
気象庁では、6月1日から線状降水帯の予測が開始されます！

## 線状降水帯発生の可能性を

半日程度前から呼びかけ

予測範囲は「九州北部」  
など全国の  
|| 地域

避難情報に備えた心構えを！



線状降水帯とは、  
次々と発生する積乱雲が列をなし、  
同じ地域に数時間にわたり大雨を降らせるもの

**命を守ることを最優先に行動してください**

**お問い合わせ先**

**まずは、危機管理防災課にお尋ねください**

**佐賀県 危機管理・報道局  
危機管理防災課**

TEL : 0952-25-7362 FAX : 0952-25-7262  
MAIL : [kikikanribousai@pref.saga.lg.jp](mailto:kikikanribousai@pref.saga.lg.jp)

**佐賀県 農林水産部 農山漁村課**

TEL : 0952-25-7123 FAX : 0952-25-7284  
MAIL : [nousangyoson@pref.saga.lg.jp](mailto:nousangyoson@pref.saga.lg.jp)

**佐賀県 県土整備部 河川砂防課**

TEL : 0952-25-7161 FAX : 0952-25-7540  
MAIL : [kasensabou@pref.saga.lg.jp](mailto:kasensabou@pref.saga.lg.jp)